

令和元年度第3回契約監視委員会議事録

1. 日 時： 令和2年1月20日（月）13時30分から15時40分
2. 場 所： 国際農林水産業研究センター本館2階 特別会議室
3. 出席者： 熊代委員長、岡野委員、鹿住委員、坂本委員
4. 審議案件
 - (1) 令和元年度（第1四半期～第3四半期）における競争性のない随意契約の点検
 - (2) 令和元年度（第1四半期～第3四半期）契約における一者応札・一者応募の点検
 - (3) 2年連続しての一者応札・一者応募の点検
5. 議事概要：

上記議題に対し事務局からの説明後、点検が行われた。

また、熊代委員長より、次回の契約監視委員会が新委員で行われることから、第4四半期の各契約方法の点検については、令和元年度1ヶ年分の資料を添付するよう要望がなされた。

主な内容は以下のとおりである。

 - (1) 令和元年度（第1四半期～第3四半期）における競争性のない随意契約の点検
事務局より平成30年度に競争性のない随意契約を行った16件の契約について、令和元年度では11件が引き続き競争性のない随意契約となる見込みであること、また、令和元年度第1四半期から第3四半期における競争性のない随意契約10件について随意契約理由等について説明があり、契約額、落札率、契約期間及び随意契約理由の妥当性等について質疑、点検が行われたが、今後、一般競争に付すべきとされた契約はなく、了承がなされた。
 - (2) 令和元年度（第1四半期～第3四半期）契約における一者応札・一者応募の点検
事務局より平成30年度に一者応札・一者応募だった32件の契約について、令和元年度第1四半期から第3四半期では、5件が引き続き一者応札・一者応募の契約であったこと、また、令和元年度第1四半期から第3四半期における一者応札・一者応募だった契約21件について説明があり、予定価格の算定方法、契約額及び落札率の妥当性、入札手続き等について質疑、点検が行われ、了承がなされた。
 - (3) 2年連続の一者応札・一者応募の点検
事務局より令和元年度第1四半期から第3四半期において一者応札・一者応募であった契約のうち、平成30年度から2か年連続で一者応札・一者応募であった5件について、国際農林水産業研究センターが改善のために行った措置について説明があり、契約額及び落札率の妥当性、改善措置内容等について点検が行われ、了承がなされた。

以 上